

八丈島

水産だより

10月号
2020年



雨宿りするキョン



浦見ヶ滝

今年の八丈島では、9月中旬まで台風が接近することはありませんでしたが、9月下旬に発生した台風12号が島に接近し、大雨と強風に見舞われました。台風が発生すると、島に直撃しなかった場合でも、海上で発生した波やうねりの影響で、出漁ができない、東京との定期船が欠航する等、島の生活に大きな影響が生じます。今後も台風のシーズンが続きますが、大きな被害で出ないことを願うと共に万全な備えをしておきましょう。

■ 最近の漁模様

9月中旬、港にはムロアジ（クサヤモロ）をサイズ分けする選別機が設置されました。8・9月のムロアジの漁獲は、小型魚中心のようですが、今後は大型魚の水揚げの増加を期待したいところです。また、ムロアジ漁では、ムロアジと共に網にかかるトミメ（ナメモンガラ）も水揚げされます。派手な見た目のトミメですが、煮つけやフライにすると絶品ですので、是非お試しください！



(写真)
←ムロアジの選別機
▽トミメ(ナメモンガラ)
↓トミメの煮つけ



■ 地域によって名前が変わる？～魚の地方名について～

標準和名と地方名(例)



標準和名: イスズミ
地方名: ササヨ

標準和名: アオダイ
地方名: アオゼ



日本には、その地域特有の言葉遣いである「方言」がたくさんありますが、実は魚の名前にも特定の地域で用いられる「地方名」というものがあります。例えば、左の写真で紹介している「ササヨ」「アオゼ」は八丈島などで使われている地方名であり、標準和名はそれぞれ「イスズミ」「アオダイ」です。普段何気なく使っている魚の名前が、実は「地方名」だったということもあると思いますので、興味がある方は調べてみてください！